

温室効果ガス排出量検証報告書

株式会社フジクラ 御中



BUREAU
VERITAS

2016年6月30日



ビューローベリタスジャパン株式会社
システム認証事業本部

ビューローベリタスジャパン(以下、ビューローベリタス)は、株式会社フジクラ(以下、フジクラ)により報告された2015年4月1日から2016年3月31日の期間における温室効果ガス排出量に対して検証を行った。

1. 検証範囲

フジクラはビューローベリタスに対し、以下の温室効果ガス排出量情報の正確性について検証し限定的保証を行うことを依頼した。

- 1) スコープ 1 及びスコープ 2 温室効果ガス排出量
フジクラ佐倉事業所の事業活動に伴うエネルギー起源 CO₂ 排出量に限る
- 2) スコープ 3 カテゴリー3 温室効果ガス排出量 (GHG Protocol Corporate Value Chain (Scope3) Accounting and Reporting Standard に基づく)
フジクラ佐倉事業所が購入した燃料及び電力の上流での排出に限る

2. 検証方法

ビューローベリタスは、ISO 14064-3(2006): Greenhouse gases - Part 3: Specification with guidance for the validation and verification of greenhouse gas assertions の要求事項に従って検証を行った。

ビューローベリタスは、限定的保証の一環として以下の活動を行った。

- ・温室効果ガス排出量を特定し算定する責任のあるフジクラの関係者へのインタビュー
- ・温室効果ガス排出量を決定するために用いられた情報に対する、フジクラの情報システムと収集・集計・分析方法の確認
- ・温室効果ガス排出量の正確性を確認するための元データのサンプル監査

3. 結論

実施した検証作業とプロセスによれば、温室効果ガス主張が以下であることを示す証拠は認められなかった。

- ・著しく正確性を欠き、対象範囲にける温室効果ガス排出量データ及び情報を適切に表していない
- ・フジクラが定めた温室効果ガス排出量算定方法に従って作成されていない

検証された温室効果ガス排出量		
スコープ 1 12,029 t-CO ₂ e	スコープ 2 61,326 t-CO ₂ e	スコープ 3 (カテゴリー3) 6,926 t-CO ₂ e

【独立性、公平性及び力量の声明】

ビューローベリタスは、独立保証業務の提供に180年の歴史を持つ、品質・健康・安全・社会・環境管理に特化した独立の専門サービス会社です。検証チームメンバーは、当該任務の要求の範囲外において、フジクラとのビジネス上の関係は有していません。ビューローベリタスは、日常業務活動におけるスタッフの高い倫理基準を維持するため、倫理規定を導入しています。検証チームは、環境・社会・倫理・健康・安全の情報・システム・プロセスに対する保証について広範囲な経験を有しています。